聖駕内宮へ

(宇治橋にて謹寫)

下は十日 と 神龍を御祈念あらり でられ、更に時局下 でられ、更に時局下 でいる。 では十日 といる。 と記述 でいば十日 でいばれる。 でいなる。 でいな。 でいな

十月六 設行所 金宝四级

8 6 9 新京日日新聞社 新京日日新聞社 東京日日新聞社 東京日日新聞社 

一、フランスの単編 ・、フランスの単編 ・、アメリカの動向が注 をしてある。 をでしてある。 をでして、 をでして、

石田武彦氏

# たき聖慮

つき宮村知事

松軍事專門家觀測

## は 十一日は更に神武天皇神 親非の御途末極原神宮に 親非の御途末極原神宮に 知 に紀元の佳節に悠久燦た で る惟神の大道とゝもに宏 御親拜畝傍山陵、橿原神宮に

御親拜あらせられる、 進御玉串をとらせられる 進御玉串をとらせられて 進御玉串をとらせられて のでは、 の

を東面に潜水艦、快速モーターボートを配備して英佛艦に地中海会體の作戦としてに地中海会體の作戦としてに地中海会體の作戦として

い を東西に兩断してその東方 を攻撃し、ダルマテニアー であらう、但し北方フラン ス國境に對しては餘り深入 れてゐる

# 危機迫る

麻洲國官邊の觀測

關心持

海の鐵鎖を打

二首相宣

では、 では、 では、 では、 では、 ででは、 できる、 でいたもので、 でいたものでいたもので、 でいたもので、 でいたものでいたもので、 でいたもので、 でいたものでいたもので、 でいたもので、 でいためので、 でいたもので、 でいためので、 でいためのでいためので、 でいためので、 でいためのでいためで、 でいためでいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためでいためで、 でいためで、 でいためでいためで、 でいためでいためで、 でいためでいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためでいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためでいためで、 でいためで、 でいためで、 でいためでいで、 でいためで、 でいためで、 でいたいで、 でいたいでいでいでいたいでいで、 でいたいでいでいでいでいでいで、 でいたいでいで、 でいたいでいでいでいでいで、 でいたいでいでいでいでいでいで、 でいたいでいでいでいでいでいで、 でいたいでいでいでいでいでいで、

一、イタリー豪酸により脚洲動亂の範 圏 はアフリカ、近東にまで擴大され、カ、近東にまで擴大され、カ、近東にまで擴大され、カー、バルカシ方面はイタリー、ベルカシ方面はイタリー、ベルカシ方面はイタリー、ベルカシ方面はイタリー、イタリー豪酸とより膨出した。

包

イタリーの家戦は勝合國 した イタリー家戦の報に接した英 以表し併せて左の如く驚明 した 本平本泰治氏(會社員)十 一日來京ヤマトホテル 一日來京ヤマトホテル 一村選一氏(與安省文長) 同

對伊宣戰布告

▲ 上橋伊太郎氏 奉 上橋伊太郎氏 同新京第一ホテル 京京 官 

人類の悲劇のシントン十日愛園通

獨伊の生存權為外

明言相

對伊戦宣言

認めるまで戦ふ

伊の参戦は

京新



を蒐めて 六階にて

伯更峰香部園

数點を蒐めて 協会長さして に令名める 番近の力作二十 一十 の力作二十

土克敏氏訪日

11日-13日五階

# では、イタリーの表したが、 で重ねたが今や總では無效に歸したが、 で重ねたが今や總では無效に歸したが、 を重ねたが今や總では無效に歸したが、 を重ねたが今や總では無效に歸したが、 を重ねたが今や總では無效に歸した、 がの和平提案を受話せしめんと幾度 ある、イタリーの泰戰を宣言したが、 を重ねたが今や總では無效に歸した、 を重ねたが今や總では無效に歸した、 を重ねたが今や總では無效に歸した、 を重ねたが今や總では無效に歸した、

の會見において

をドイツ民はイタリーを の下に英佛支配者が獨伊 の下に英佛支配者が獨伊 で酸ふであらう

の 日

同案や

ら以隘路傳ひに人馬一體の難行軍に加へての場合に完成された、漢水無血渡河に成功以下 〇〇十日後國通】長江流域におけ もかく夜營の假寢は蚊に攻めら

奥地を空襲

たる小川、鈴木、高橋、たき四川盆地における天

松山、竹下、片倉等の時 を爆撃し全弾を投じ多大 では、一般では、大力場とは、大力場を では、大力場を では、大力場を では、大力場と では、大力を で

敵集團面の 猛攻に浮足

ならず

獅子の分け前は、みすみ らといってうが

言權は得て置かねば



國は必ず勝つ

駐満伊公使館の緊張

さへはづして外出してしまった。 は重さだ、が代つて應へ る弘報書記官マリオ・バザ リヤ氏は流石引きしまる顔 面にフアシスト魂をきらり と輝かせ力强い 握 手 のゝ

で報がに最近は何時家職してあました。 を対してるましたがいる。 を対してあるは何時家職してある。 を対している。 をがしる。 をがしる。

十一日午前二時、満洲時間) ローマで行はれたムソリーニ首相の世紀の獅子吼とよっ もに伊参駿の飛椒を携へて 関都の駐浦伊太利公使館を 様、經濟關係者の来往繁き 中に朝來一しほ緊張感か氾

この日の來るのは五年前

毅然と護れ

歐洲戰亂第四段階

小賣市場內國東旭雅貨商こ

市場の盗難、永春路

心こも

一 土建設に邁進すべき國都で 最近一般會社、銀行並官廳 柳崎の港に地湖する者や泥 の自席サラリーマン諸 が時局の軍大性を辨へず で、首警では十二日の自粛 で、首警では十二日の自粛 で、首響では十二日の自粛

精神を普及徹底するため、 管下各署を整陶、機察班を 出動せしめ大々的の取締に 乗り出すことになつた、治 実部谷口繁務司長は語る 我々の日常生活がいつも 自粛日であると思へは勇 とが出來るに拘らず時局 とをわきまへずお祭り騒ぎ

病身男自殺 十氏年 後七時四十分豐栗路一四一男 (二五) は二階四疊半の間で睡眠劑自殺を圖つたが 歳人に發見され直ちに豐栗 は病身を悲観した」めで生

佳木斯

か 日の三日間となつてゐる かすの修養神座 十二日午後三時より首都協 ・ 本の修養神座 ・ 本の修養神座 ・ 本の修養神座 ・ 本の修養神座 ・ 本の修養神座 ・ 本の ・ 本の

優良兒豫審終る

線

銃後

赤

動に待機



## 炎熱の第 開拓ラ ツバ鼓隊出

定の十長・ 列五 車日企

から

を結び十

場劇樂豐・マネキ京新・作部三々堂 演主勇杉小 に同氏の功績を讃べること これ元祉員會幹事長石原重 に同氏の胸像を建立して永久 石原氏胸像除幕

義勇隊大陸着 日本海路のトップ が十一日午前十時發臨 羅津に大陸第一夜の夢

所蒙系學生來京

王爺廟師道訓練 市場內支店市場內支店 三四四十二 店盟加合組入渝京新



### 後の東亞競技大會 比廻り持ち 君ケル

第主事の開會宣言、君ケ代 満 齊唱、宮城遙拜、皇軍將兵 に感謝默馨、紀元二千六百 世 李率祝の鮮を近衛會長朗護 参加國代表式鮮紀元二千六百 百年率祝敬の合唱と同時に 二千六百羽の鳩が聖地の空 に放れ萬歳を三唱して式を 終る

並に4拓訓練所慰問のため 十日午後三時出發本社後援 のもとに約一ヶ月に亘り哈 鐵、柱鐵、吉鐵管下青少年 訓練所並に一般社員、滿拓 各訓練所並に一般社員、滿拓 日本筑前琵琶界の一人者やングレコード専魔池川旭奏女史は先月初旬來滿鏡をはじめ在京各機闘の慰問演奏を行つてゐたが、慰安機關

奧地慰問演奏

晝 生 間

時 東迄 ウル 條純 係組 シは 要茶・ 新サキ

売を飼つて銃後の御奉公 ・ 東 種 安 價 分譲 モルモット種 金城養鬼園 有利な副業

池川旭蓉女史



と建分英日ののもで図

婦會員起っ

増加したことは遺憾極る

本審査は十五日擧行

日午前十一時頃便所に立つ 日午前十一時頃便所に立つ 百十間を何者かに窃取され 百十間を何者かに窃取され 四道街署に訴へ出た、犯人 は内部の事情を知るものと と入れ六つ十

は来る十五日午後一時より り乳幼児の順に行はれるが り乳幼児の順に行はれるが 及 何れ劣らぬ興亜ッ児だけに 及 では嬉しい悲鳴をあげる。 である

開拓醫學研究 (明年度開設)が総込まれてある、右實現の聴には三 在衛全開拓民の保健衛生は 一段と向上されるものとして各方面より多大の期待が かけられてゐるが、正路教 がはられてゐるが、正路教 醫大の計畫

本年度入植の満豪開拓青少を襲勇軍石川縣出身の二百十九名は藤森中除長指揮のもとに日本海ルートのトップを切り十日午前六時中離潰入港の月山丸で元氣一杯に向ひ一局遙拜を登けたのち広接を解き午前十一時十二分、午極に向ひ一局遙拜をなしたのかを全後四時半入港の無比丸で上陸した福井縣出身の二百十二分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には陛下御前十四分には下御前十四分には下御前十四分には下御前十四分には下御前十四分には下御前十四分には下御前十四分には下御前十四分に対した。

一 一 で先般開校された佳木斯醫 大・は目下明年度豫算を編 大・は目下明年度豫算を編 一 大・は目下明年度豫算を編 一 大附屬病院の開院(明年度 中に設立、明後年度開院) 中に設立、明後年度開院) 中に設立、明後年度開院)

▲自粛哀悼日 ◆ 新京運搬聯合會 於國防 會館午後一時から 會館午後三時 修養講座 首都協和會修 養會館午後三時 本演別クラブ午前十一時 表演別石油會社會議 於國 大會館午前十一時 大會館午前十一時 大會館午前十一時 大會館 大會館

**變らず當店に御用** 金替の時節が参り 命の程 建築塗裝工事並に美術







日を偲ぶ満赤伊藤氏 代樣

公の葬儀 分といふ明治卅七年大連氣以來全然降雨なく、五月末

「東京漫國通」日泰定期第 一便機として十日午前六時 学羽田を出渡した松風號は 途中福岡飛行場で給油の5 へ同十時州五分豪北に向つ たが臺北方面天候不良のた め難定コースを變更し午後 四時卅五分豪南嘉義飛行場 に不時着した、同機は十一 日早朗豪北へ向ふ

日泰定期不時着

加ふるに連日の晴天で貯水池の蒸製量は毎日五、六千立方米に達し、七、八月の降雨期に雨が無い場合は一昨年十月の斷水當時以上に悪化を豫想されるため市當局では悪疫流行前に萬全策 

譲り度し

國建班現地へ R C A スー 御希望の御方は電話③三一三七番へR C A ス I パ I ・

人植の途についた 仲居さん(二、三名入用) 有希望の方は至急本人来談の事 東二條通(青陽ロル)

電(3)三二人三番樂



映畫

楽

場

七月 0

日から實施 映畫を上映する事となる

短篇 12.03 3 26 6.55

×1:-50 2.25 5.0 7.30 形 12.15 2.50 5.8 5.20

10.05

曆 八 笑 人 15 47 4.19 7.39 トンプレコードショウ 1.18 4.57 8.23 能か故郷を想わざる 11.00 2.23 5.52 19.19 十一日より十三日まで料金一圓廿銭均一

エノケンの響れの土俵入1.25 4.00 6.35 9.10

次週十四日より禁刃の家 ジュバリエ放展兒

THE STATE OF

日本シェノフィター株式會社 新京朝日連八十一章話 ③3334

浪

曲

畵映

五正午開映

短 篇 1,41 4,52 截れ柳女仇討 11,80 2,21 5,12 対京学 7,23 8,03 9,64 大江戸百鬼 12,31 3,22 6,13 大江戸百鬼 12,31 3,22 6,13 10,14 七日より十二日まで 料金八十銭均一 豫告質歴 史 公開追る

0 十二日より 曉の門田 吉良の仁吉

丸重洋行支店

引越荷造搬

爾次喜多名君初上り 12.00 2.58 5.55 × 1.27 4.25 7.25 魂 1.58 4.58 8.10 入日より十一日迄 料金六十錢

8 八日より 料金八十錢・日曜・祭日十一時閉映 室

市立醫院服科器院服科

12.00 3.19 6.48 12.25 3.44 7.13 2.01 5.30 8.59 10.17

12.37 4.32 8.27 1.17 5.13 9.07 10 40 アトラクション 黎明曙光

豪傑人

夕燒富士完結篇

八日より十二日まで・料金一圓 次遇 十三日

11.00 2.55 6.50 11.18 3.13 7.08

保稅 ③五四四五番 電話③ 六一四六番 六一四六番 オー ル松竹 日前後篇 総動員の大作 時代刻

映上時同

| 焼の門

 $\equiv$ 夜 畫— — 回 爆笑陣・ 村

菅原家由良丸 鈴の家ガソリン 7 安 小

曲掛黑流海卷 勢獅子 二人漫藝

映畫は有り H 四 日 ません

「森の石松」「富士川の血煙」で次で次郎長外傳浪曲映畵の三部作の「森の石松」「富士川の血煙」 都 出演

宇治茶と世帯道具の店河 律事務所 是 十三番地 三 十三番地 久 商 店





I スに同時 主 演

兒青村西



150

(日 躍 水)

ボスター 廃止 紙の節約から、此頃では興 がくなつて来てあるが更に最近ではポスターが非常に かなくなつて来てあるが更に最近ではポスターを酸止

黎明曙光

チャルダス姫

も早く、半次

各地株式市况

東京株式(短期)

根津櫃

のに、いまだに見つからぬ ずり廻るのも、今日で、も ずり廻るのも、今日で、も たれた

『根津権現の境内へ這入ったと思ってしまつては、神前で血を がら姿を晦まし居つた。 でだから、奴の隠れ家は、 やりとこの邊に在るに違ひ ないと思ぶ。

泊る魔の手 によったが。 もしい物の、何一つない復 が不川戸崎町へ引越して で、荷物 で、石川戸崎町へ引越して

に、きまつてゐると

か始めたら

(45)

(日 曜 水) 安自出して置いて、お市は 大大郎を背中に、根津塊現 へ参詣して、その踊りがけ 、ないの、石段の下 り口まで来た時に、何處か り口まで来た時に、何處か 以述かしたのだ。 でと野の山下で、彼を見つ でというとはなかつたの た、貴級が止めたばかりに がない。 ではなかったの でもいったのだ。 のは、如何にも残念であつた。 してみるのであつた。 「狭山の姿を折角見つけ、 「狭山の姿を折角見つけ、 映山』とか『鎌之助』と ふ謎か、聞くともなく、 ふ謎か、聞くともなく、 るのであった。 そお市は、ハッとした。そ でもう一度、酵のする方 でもった。 でもった。 に腰をかけて、旅姿をしたえないけれど、石窟の いけれど、石窟ロ 見つけられては大變だと 思つたのでいお市様共處ま で聞くと、恐ろしさに、顫 へる足を踏みしめ踏みしめ

なさつたのであらら?…」なさつたのであらら?…」 さかつた。 なかつた。 へると、心配でくならてして、鐵之助の身に迫 でも、なほ不思議に でも、なほ不思議に

おった。 それから、鎌之門の無事な顔を見るまでの幾時間といふもの、お市は不安に騙られながら、何度戸外へ出りの装飾までのと、たりとう場合なくなつて、坂の下の装飾寺といふ寺院の門まで迎へに行つた。 六月限 言显 

一六〇〇年型の珍寅清水

榎本健

一主演

酒を慎の

んでま

づ映畵を

潚

Ħ

はタ

33

高勢質乘·

のお手傳ひ

庭

今日もまた、銭之助を、一つよけるのであつた。かの加護を、一心に念いた。 棚 う五日目になるぞ。それた のに、いまだに見つからぬ ではない』 ではない』 すことだ・根氣に搜せば、まさか分らぬ事もあるまい』 さか分らぬ事もあるまい』

新京唯一の専門店へ普色の良き琴三味線



和洋家具、 小修繕工事

**塗裝、看板、** 請買新 第二工場本 水工一 温笑 電話③三七五五番 建具、



專門

及法律顧問事

42

務

2

士師

別

二二八五

八器

新 聞

0

御

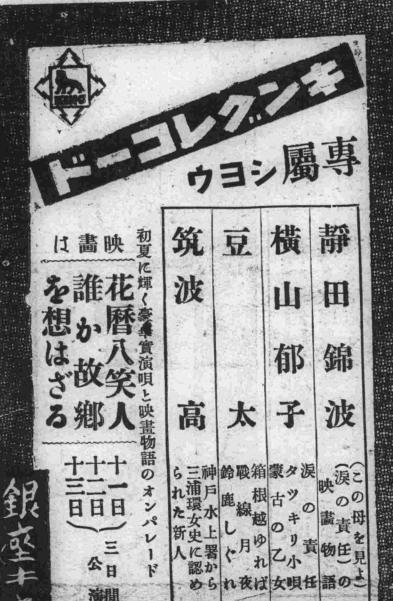
申 込

11

電話

3

三三〇〇番へ



商况 每外徑齊電跟 三四人人之 九仙八分七 前土場日 ・ 一白の人 目上の者の感情を損ひ易き日控へ目が 時を損ひ易き日控へ目が きず飽くまで働きに依る べし 乾と巽と東が吉 現土十九人七 月月月月月 物限限限限 投資の栞神・政院進宝

了 洋 行 証 券 部 新 京 支 店 13 桑野通子 H 三浦光子 主演

野村浩將監督

野田高梧、 青年機關士と良家のお姫君がおそろしく廻り遠い戀愛心理、シチューパイよりおでんが好きと云ふ南米航路の シナリオ、古賀正男作曲

も心躍る青春讃歌

最初河 **本人**商 Car 90 75 様にお贈り致 娛しさ アヴ 自信を以 0 コンビに CAPRICUIO 演 督

れには神秘的うれな嫁を貰ふこと、 この二つは何と云つても若いわれわ 里見藍子演

帝國領事

1

日章旗

湖

क्षा

獨軍先鋒部隊

北支〇〇前線十一日發國 敗敵群袋の鼠

通

杉本部隊の偵察によ

に闘する中央の方針を明示 | 底、地方勢務行政上の諸問民生部勞務司では勞働行政 | し併せて地方勢務行政の徹

勞務科長會議

題並に地方勞働事情の

- ×河の下流某地點に於てセー×河を渡河し、南岸に進出した旨を競表し【パリ十日發國通】フランス軍司令部は十日/午後ドイツ軍先鋒部隊は遂に

「個原發図通」十日伊勢神宮に御親拜あらせられた天宮に御親拜あらせられた天宮に御親拜、更に官幣大社橿原神宮に御寒拜、更に官幣大社橿原神宮に御參拜思くも悠久の神助を率謝せられ、時艱克服を御叡念あられ、時艱克服を御叡念あられ、時艱克服を御叡念あられ、時艱克服を御叡念あられ、時艱克服を御叡念あられ、時艱克服を御叡念あられ、時艱克服を御叡念あらせられ、

この日天皇陛下

## 朝 手山

【頁二十刊夕朝紙本】

設行

所

清酒級

湍

867

A A A

新京日日新聞社 新京日日新聞社 東部111日 - 1111日〇〇 本部111日 - 1111日〇〇 本部11日 - 1111日 - 1111日〇〇 本部11日 - 1111日 - 1111日〇〇 本部11日 - 1111日 -

金四 四级

特替斯斯

行用用

三一十一 門門 並及 十十 通復紹門

橿畝 神宮外苑を天覽

には京都皇宮にて夙に御潔療を終へさせられ御軍装御齋を終へさせられ御軍装御衛本、一門、同五十分京都驛御渡、門、同五十分京都驛御渡、間十一時三十分前傍山に御渡、李迎の縣民、各種團と職へさせられつつ略式 度の行幸も御参拜の御ため は畏き次第であるが、この は畏き次第であるが、この

時局に大御心 天皇の御前に親しく御拜あらせられた、かくて御鷗途 時神宮外苑に建國奉仕隊の 時に完成された大運動場、 野外公演場を御覧あらせら

發車、同三時二十分京都れ午後一時四十分畝傍驛 天機魔しく京都皇

前傍山陵に御参拜あらせら の中に神宮に御親拜、更に の中に神宮に御親拜、更に 

科學を御獎

の他有資格者への拜謁もあらせられず、京都皇宮にあらせられず、京都皇宮にあらせられては御政務、御軍務の外は一切行はせられず務の外は一切行はせられずあいる神宮並びに皇紀二千られる神宮並びに皇紀二千られる神宮並びに皇紀二千られる神宮並びに皇紀二千 させられた陛下には十一日 蔵傍山陵に、ついで揺原神 宮に御参拜の御後、橿原に て百萬率仕除の勤勞率仕に よる外苑整備狀況を天覽あ らせられ、此處に初めて地 方の状況をみそなはせられ た

大研究業績たる國策科學

電遊ばされた 電遊ばされた 電遊ばされた 究情勢、沼田附屬演習林長御覽、その他化學方面の研御覽、その他化學方面の研練の食味研究等を

その間は地方長官そ から島宮陳列室に出御、電がせ輪ふ科學御奨勵の思召がせ輪ふ科學御奨勵の思召から時局下特に大御心を注 を 大機を率荷遊ばれた、 大機を率荷遊ばれた、 大機を率荷遊ばれた。 大機を率荷遊ばれた。 大機を率荷遊ばれた。 大機を率荷遊ばれた。 大機を率荷遊ばれた。 大機を率荷遊ばれた。 大機を率荷遊ばれた。

授研究の 高オクタン價航空燃料、 研究の海水より得た金 御説明にて石橋登山京大總長、堀場淵

、イタリーが交戦國となった結果東洋におけるイット権益に隣聯して戦 タリー権益に隣聯して戦 がの東洋への波及の危険

車をかけることが関係物であることでは、 リー参戦の結果 してゐるが、外婆 してみるが、外婆 る、なほ有田外相は十一日 は今後積極的にこれが防止 に努力する決意を固めてる 戦火波及の惧れある場合に

交戦國間の

行つた

は益す緊切の度を加

は約二千の敵兵がわが猛爆を受けて四散し、またわがを受けて四散し、またわがもかる分散して逃げ道を求めんとする必死の動きがみられた、特に内黄城では遁走する敵および逃避する住民で

なほ十日午後南樂、 東北方に遁走すとの報 前伐隊を派遣すると、 も朝城および南樂附近に ある数ケ部隊を迂回せし ある数ケ部隊を迂回せし ある数ケ部隊を近回せし ある数ケ部隊を近回せし ある数ケ部隊を近回せし あるなと、に かた、め敵は目下袋の最か の時を ののの最か

は東京愛園通)政府は十一日午後二時より首相官邸に 四相會議を開催、米内首相 以下出席、歐洲戰局殊にイ が開催、米内首相 は下出席、歐洲戰局殊にイ が開催、米内首相

不能事事能防止

不能事事能防止

不能事事能防止

不能事事能防止

不能事事能防止

不能事事能防止

天津の現狀維持に努力

大津市日發國通」イタ

し「交戰各國軍除間に誘致

1、漢字十日發國通」イタ

し「交戰各國軍除間に誘致

2、東京市衛司令官宛正式參戰

を強告し來つたが、わが方

近告を行は以模様であるが

を通告し來つたが、わが方

近告を行は以模様であるが

なほ康徳七年度資金計畫の

の職としてはさきに歐洲戰勃波

交戰各國が忠實にわが申入

なほ康徳七年度資金計畫の

の職際各部官制中改正

の職としてはさきに歐洲戰勃波

交戰各國が忠實にわが申入

なほ康徳七年度資金計畫の

は張徳七年度資金計畫の

は張徳七年度資金計畫の

は張徳七年度資金計畫の

は張徳七年度資金計畫の

は張徳七年度資金計畫の

は張徳七年度資金計畫の

は民藤徳七年度資金計畫の

は民藤徳七年度資金計畫の

は民藤徳七年度資金計畫の

は民藤徳七年度資金計畫の

は民藤徳七年度資金計畫の

は民藤徳七年度資金計畫の にこれに對する帝國政府のにこれに對する帝國政府のにこれに對する帝國政府のにこれに對する帝國政府の

のが外務當局重視

自

アサ リツ號自 自

土工運搬用リヤカ

自 動三輪 車部

通學用白 轉車は特に勉强致し ます

自

動

自

轉

子子 自三 入荷

お供供

品品 古

を中心として來月九日から 十一日迄の三日間民生部會 議室に全滅各省等務科長會 長、岩澤等務司長その他 最、岩澤等務司長その他 最、岩澤等務司長その他 最、岩澤等務司長その他 最、岩澤等務司長での他 最近時等働力確保の問題が なる折柄本會議の成果 左の如く同部の佈告を以て一線點たる滿洲國に相應しく 並に三十トン砲艇(二隻)中の六十トン砲艦(二隻) ーレーハ・一カドイサ 集募員交外 人地內本日但

一百卅浬を確保

砲艦砲艇命名

間 び日章旗が飜つた
で日章旗を飜した、昭和十二年八月一日田中正一領事以下居留民八十餘を確保し屋上高く日章旗を飜した、昭和十二年八月一日田中正一領事以下居留民八十餘を確保し屋上高く日章旗を飜した、昭和十二年八月一日田中正一領事以下居留民八十餘 を掃蕩中に 柴田部隊は東山々麓より鐵道豫定線を越え相前後して宜昌に突入、目下殘敵日發國通至急報」十一日午後五時わが天野、村井、石川、村田各部隊は江岸

活躍した田中正一氏(現在人引揚げ當時の領事として人引揚げ當時の領事として 次第に險悪となつたので

(日曜水)

げ當時の田中領 場げて漢口まで來たが形して漢目は、十二年八月一日朝全部引力の護衛のもとに昭和日本の大人は軍艦

で居留民一同を日本に勝がなので獨斷で上海まで下なので獨斷で上海まで下なので獨斷で上海まで下なので獨斷で上海まで下

地数であると共に四川、 地数であると共に四川、 地数であると共に四川、 地域の行動でした、 電位で排日氣分などは感 でしたが、當時は人口十 でしたが、當時は人口十 での川質易の中繼

【漢水河畔○○十一日錢國通】海軍漢水遡江部縣は十一日午前八時過ぎ途に漢口上流二百州浬○○の地への遡江に今建敵を掃蕩粛清する等幾多の困苦を克服し一九三○年英國砲艇が增水期に辛うじて達した漢口上流二百州浬○○の地への遡江に今に海軍旗を打ち樹てた、思へば行動開始以來八日減水期の難水路に加へて十數ヶ所の敵水路閉鎖線を突破し、また江岸に鑑動するに海軍旗を打ち樹てた、思へば行動開始以來八日減水期の難水路に加へて十數ヶ所の敵水路閉鎖線を突破し、また江岸に鑑動するに海下の中である。

殊勳甲九名、總員三百 海軍論

五名

號 雙 幾 幾 幾 幾 幾 美 機 特 中 尉

十一日發表しこ

ロイ他サイ他

武勳麟々たる勇士で、將校廿五名、准士官、下士官、兵今回行賞の恩典に浴したものは昭和千三年二月十九日・十二日午前零時内閣賞勵局並に海軍省から發表された 金鵄勳章授賜の光榮に浴したもの 下士官、兵二百六十九名、 は二百十二名に上り南京、 より去る一月廿日迄の 漢口、闡州攻撃の華と臨はれ 間に護國の英靈と化した

旭五

【東京發國通】畏き邊りでは支那事變第廿

功五旭七 現地爆擊泉功の蔣鷺 海軍一等整備兵曹長 海軍一等整備兵曹長 高村 連平 (群馬縣) (華馬縣) 功五旭七 海軍一等整備E

0

昌陷

2

宜昌市街機上より見たる宜昌市街

功を奏せる勇猛隊長 原職軍か佐 御川直一 原職軍か佐 御川直一 原職軍か佐 御川直一 原職軍が佐 御川直一

旭六特少尉

一般行賞
一般行賞
一般行賞
一般行賞
「少尉以上)
「少尉以上)
「後中佐渡邊 正躬
「衛少尉 高原 晴雄 (福岡) (高松市)
「金澤市) (金澤市) (金澤市) 

大三 五〇

六六

3

轉車卸 部

東京宮田製·堅牢實用

名古屋岡本製・輕くて丈夫な 乾

整の目標調

大政 物の側からだけの統制では、現在各種の開發建設の 一般民間會社資金統制法による 一般民間會社資金統制法による。 一般民間。 一般民間會社資金統制法による。 一般大道、 一般民間會社資金統制法による。 一般民間会社。 一般大道、 一般大道、 一般大道、 一般大道、 一成大道、 一成大道、

と折画の結果、先づ第一四 と折画の結果、先づ第一四 半期分だけの日圓資金調達 計畫を決定したが、その後 去る五月日本側の物動計畫 本極りに伴ひ對滿資材供給 を記述 一四 と相當減額されたので、勢

ことが出来る、ところでかかる政策を執らしめるに至った根本原因はどこにあるか、いま少しく立入つて考察してみよう光づ本年度物が、ものになら以程をである、いより満洲國經濟の受けた打が全く社絶するに至ったとは較い金く社絶するに至ったとは、進大なも別のであるが、特に第三國向が全く社絶するに至ったことは、進大なも別領により資材調達を表した。

が査定を行ひ

計畫の提出を命じ、管 □○五社に對し本年度 日本を始め全補主要会 日本の提出を始める。 日本のでは特殊、漁

三百萬圓の増加となってゐるので、見方によつては日本の對滿物資供給力もなほ相當の餘裕ありと見られるが、これに對應する對兩投が、これに對應する對兩投が、これに對應する對兩投

制といふの目標は

會の決定せる時局物價政策を期するため過散物價委員を期するため過散物價委員

滿洲炭素工業

知ち物償及び配給統制法は 対を更に敷衍しこれを平時 立法化したるものであり、

から、案外早く佛的な軍事接護とい



して何戦にを戦 注に於いて考べるほどそれほど道義的なものではないのであらう。獅子のないのである。われらかおいのである。われらかおいのである。われらかないのである。われらかないのである。われらの持つてるる秤はこれをそのまく西殿に持つて行かないのである。

プ聯と伊太利の利害が對 またバルカンに於いては ためなものであること、

定、物品の移動、販賣強制 反、物品の移動、販賣強制 反、物品の移動、販賣強制 反、物品の移動、販賣強制 全若くは科料に處す外、物 金若くは科料に處す外、物 金若くは科料に處す外、物 に行はれる模様である、な は本法選反に對する罰則規 定は國家總動員法に據る當 定は國家總動員法に據る當 にで、取引條件の制 に行はれる模様である、ない統制法公布を俟つて直ちに統制法公布を俟つて直ち

を含省長又は新京特別市長に委任し省長、特別市長は 東の間滑適切なる遠行とこ 地が目的賞徹に遺憾なきを 相がしめること、なつてゐ あが、本法規定の事項にし

物價物資統制法

等に歳偽の申告乃至妨害を査、報告聽收、臨檢、檢査商、報告聽收、臨檢、檢查 渡等の制限禁止遠反は一年形、消費、使用所持又は譲

法の公定施行によりわがの物價對策は劃期的段時入りこれが强權發動は時不関民經濟運營の完遂を下國民經濟運營の完遂を下國民經濟運營の完遂を下國民經濟運營の完遂を下國民經濟運營の完遂を下國民經濟運營の完遂を 

八〇頭、大車、農具その他の營農資金(物品計四人)、七五〇国)を貸與、八、七五〇国)を貸與、八、七五〇国)を貸與、一、大工をの如等をは緊城の學校より上等をは緊張の學校とり上等のが、表別を受け、大車、農具その

吉林省乾安縣

銀帳尻左の如と、單位千圓無紙幣。ニニン、二〇四、二二〇一四、〇五六

(3)

漫畫と動物繪話なり

綿聯で實施

(2)

孫悟空と八戒なり

72出くし新

(1)

西

郷

隆

盛

50 te

充 通】イタリーが参戦を宣言 の した十日のニューョーク 株 式市場では外國債は一齊に 段 低落就中イタリー債の軟調 に過去の最安値に陷落した なも日本債は聢りを呈して

スンダラ繪本ヲ

3

ミマセウ

伊 外國債は低落 の参戦で

自動車運轉手生徒募集自動車運轉手を認望し立身出世せんとする者の顕著一、本科生 三十名一、八學期随時。 國籍不問一、八學期随時。 國籍不問一、八學期随時。 國籍不問一、八學期間時。 教授親切・合格卒第一集書にて練習車及設備完備。 教授親切・合格卒第一集書にて連込次第規則構設是但郵券二錢要等。 都自動車運轉手養成所

乳 二朝。カルケット

參戦

は影響薄

8

に拍車をかけ、 に拍車をかけ、 に拍車をかけ、 である がくて物の經濟を現化 がは、企の經濟を引締めるこ をによって物の經濟を強化 とによって物の經濟を強化 とによって物の經濟を強化 機電發 使用不可能自動車 中古自動車解體品 粉金專門修理

自動車便利社 新京梅ヶ枝町四ノーニ 新京日日新聞社裏通 練 FL

經耐防防防 濟火晉暑寒 水板に 星進グロタカ ふ乞を會照御 (蒙 社会式株テーニカラカ洲満 番カ三六ー(2)話電ー三一路經大京新 洋網・並大・天本 店支・ソビルハ 店本











腰を行ひ、暴利取締令等による しかして本法と暴利取締令等による しかして本法と暴利取締令 をの関係についてはその関係にして をの関係についてはその関係になる をの関係についてはその関係による をの関係についてはその関係を をの関係についてはるの関係を をの関係にかしてはるの関係を をの関係にかしてはるの関係を をの関係にかしてはるの関係を をの関係にかしてはるの関係を をの関係にかしてはるの関係を をの関係にかいてはるの関係を をの関係にかいてはるの関係を をの関係にかいてはるの関係を をのは、 重要産業統制法、貿易統制 的を達してゐる事項、即ち では別の法令により統制目 地から昨年末吉林省長嶺、

・ 対の安定状況は各方面注目のの安定状況は各方面注目の 

省拓墾科長に依つてもたら 省拓墾科長に依つてもたら 解から逃げ励るものす一部は引率者に對され、現に先遺除地に着いた時は全く不地に対きる 満取、鮮取の

闘る目的で十日午前十時か とよもに一面兩地における 産業經濟の育成に資するた 産業経済の育成に資するた

が、関占め、陸麗等の行為 、関占め、陸麗等の行為 に對してのみ暴利取締令を は対してのみ暴利取締令を な定報告、聴取検

技 強 を加へられたやらである 銀を加へられたやらである ま をこで所謂重點主義生産力 をこれた際である

應すべき資金計畫にも調整 主義的再檢討を加へる必要 を生じ、延いてこれ等に對 を生じ、延いてこれ等に對

たゞ 然し上 半期のこれを以て慢性的現の

康德三年二億五千七百萬圓

聖戰一堂

九、三八、云六山

灘一番の酒

酒

六支四二(3)

四年三億一千二億五五

生産活動を開始したものが 生産活動を開始したものが 比較的少いので、資金需要 の旺盛ごに比し生産量の増 加がこれに伴はない、平時 ならばそれでも濟むのであ るが、石炭にせよ、鐵にせ よ、何よりも先づこれを生 を住於ては、右の如き「生 在に於ては、右の如き「生

本の對滿投資の不圓滑化は 主として日本起債市場の状況によるものであららが、 別によるものであららが、 何れにせよ滿洲國側として は對日決濟資金の窮乏を招 く結果となり、資材購入上 りごれが應急策を講するた め今回の資金調整要綱にも か今回の資金調整要綱にも を持ちては差當 りごれが應急策を講するた かった。 であるやらに、在滿諸

型事長南波禮吉氏、鮮取側は 関係した結果 開催した結果

天で開くことに申合せた

上場すること 上場すること 上場すること 上場すること と、兩場の關係を密接なら しめるため相互に情報を 変換すること 四、通信施設の改善 で交互に懇談會を開催する

形交換高(十日

● 豆土滿同鐘滿新大五 率 天 新木錢新紡業東新品

商談用宴會場

李節料理 割 五喰の書

亨

自

殿時下の自轉車Ⅱ 轉 車 車 ライオ 2 自 轉 優秀と堅牢と耐久性で 必ず御滿足を得る

新京豐樂路三〇二 電話(2)四七六八

、型、ト

爽凉

カ

ッ

1

グ

ラ

ス

その

分方と扱ひ

3

w

ク

の品不足

赤

5

やんの榮養考

マト等ですが、これから最 でせら、これをしぼつて汁 を興へますと結構ですし又 大根をおろして汁をしぼり 砂糖を少量混ぜて興へても よいのです

場滿

洲移

駐

0

實况

幽

加 中

療器

店 齒科

部

羅田齒科醫院

ゲンのすひ

村中商會新京支店內新京特別市豊樂路一四〇號

りか、フリントし か濡れて酸火して入れた ことが肝要であっ であって、フリントし

傷がでなって

は東ない、ダクラスとダンともかく高級品に属じて三十個はするだらう、ロンスンもかなり高級品に属じて三十個はするだらう、ロンスンもかなり高級品に属じて三大がつくと云ふのがあるとしては中々いいのがある。 としては中々いいのがあるとしては中々いいのがあるとしては中々いいのがある。 は 壁 で あつてこれは 強者の は 壁 で あつてこれは 強者の は し ないのがある

モ庭

加

を移す計畫でした、その ちち、海拉蘭、 運春に二 工場が移り他は本年に繰 越されましたが、これら は資材割當でも完了し工。 場用地も決定してぬます ので七月頃までには全工 場の移駐が終る筈であり ます。

(元の其)

號一十六百二千六第

である、常つては煙草を止めたかつたらライターである、常つては煙草を止めたかつたらライターを表にしたのがライターをまで皮肉られ、パテンとやつた場向マッチならこムにありますよと痛いところがこの特代の観りところがこの特代の観りたくなつたが、無ければ無いくなったが、無ければ無いくなったが、無ければ無いくなったが、無ければ無いを云ふ外はないったものであると云ふ外はないったものが後輩を立るが、ま程宋極まと云ふ外はないって優秀のが上れば無い。

スまべば、 取布合なすがまた。 でのの表面だけに色をついて、 での大抵にながますが、で、 でのカッチには、 でのカッチには、 でのカッチには、 でのカッチには、 でのカッチには、 でのカッチには、 でのカッチには、 での大抵にがなって、 をして、 をし、 をして、 をして、 をして、 をして、 をして、 をして、 をして、 をして、 をして、 をして、

カサ

用する場合考へればでもクリームでもどっては少いものですがすら入手難なので代でしたのですがなって代でしたのですがなりません で代用品で で代用品で で代用品で で代用品で で代用品で で代用品で をおも数 ブタは

頭にアカをため、カサブタ をどこしらへた赤ちやんが をどこしらへた赤ちやんが を汗腺が同じやりに發達し と汗腺が同じやりに發達し でかとして頭髪の間に浮び 上がらせることが出来ますが、赤ちやんは汗腺が間に浮び 上がらせることが出来ますが、赤ちやんは汗腺が脂肪 にど發達してないため、胎 はど發達してないため、胎

は大きないからと安心はできないからと安心はできないからと安心はできないからと安心はできないからと安心はできないからと安心はできないからと安心はできないからと安心はできないからと安心はできないからと安心はできないかけです。 マ……泣いたり笑つマ……泣いたり喧嘩をしたりなど、大たり喧嘩をしたりなど、大人が平常行はぬ行為が、隨所にみられるからです大人所にみられるからです大人の所にみられるからです大人の手にとが愉快なのです、實高ことが愉快なのです、實高ことが愉快なのです、支に世

樣御 迤 宴 申會 受は Ξ IJ 1 + 4

好 川 評 魚 料 嘖 理席 理 R

立 下 番〇〇七六(3)話電 前座春長

たいない。 この頃のやらにもかなりのでもない時間でつまらぬ遠域でしまである、以前は街頭でつまらぬ遠域であると云ふりでである、以前は街頭でつまらぬ遠域を全女の子が、この頃のやらにもかなりでであると見られる。 をはいるである、以前は街頭でであるとでであると云ふをはいって見てもが、この頃は街台では一々ツチものでは時に多いなりのではいって見てもない。 をはいいではいいでは、この頃のやらにマッチを関でであると見られることであると云ふをはなっ子が、要茶店でつまると云ふ事にがなっている。 de : のが闘の山である のが闘の山である モモ ••• 33

はい、14のは手に入らなたら高のによい、14のは手に入ら節のは手に入ら節のは手に入らを表してもないのである、点れものは手に入らながら萬更諦めたと思った店や満分を買ふべきでもないのであるから萬更諦めたと思った。ととは、2年間は10であるから、2年は10であるがら、2年は10であるがら、2年は10であるがら、2年は10である。と モ 利でヨ ンルそうはあイモラコーは

を駐が行はれますが大き 大年度移駐工場は約四十 工場でその配分は北邊振 四地帶十工場が豫定され何れ も三十人程度の職工並に 機械器具を随伴するもの に限られて居り、これら の工場建設用地、建設資 材の創富で等は既に關係 ます。

りが面倒である、二モーシーの方が落ついてゐて何

引續き本年度計畫分の

となくのんびりしていいと き好ぎである、一モーションで割に無難に行くのはソンで割に無難に行くのはソンで値段も恰好である、これはボークをかけてあらうただの。これはボークを呼ばあるととである。これはボークを呼ばあるととである。これは値段も安い筈にはで手ごろではあるが、このでいくらすると一般には、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい、コリプリと云ふい

大は使用法は大してむづかしくはない、ダンヒルが何と云つても押へてゐるが高價なので手が出ないやうだパーカーピーコンは銀製で二十圓位だが感じが非常にいい、時計入りのものは銀

一體ご V 映畫 供に は面白くな

II

映畫

子供の喜び好む映鑑は、ど れなものであるかを見てみ ませう、六歳以下の子供は ませう、六歳以下の子供は ませう、六歳以下の子供は でもよほど特殊な 直ぐ飽きてしまひます大人 の映書を飽きずにみるのは 三年生以上といつてよいで 子供 カミ

する。 を表する。 をまする。 をまる。 をまする。 をまる。 をする。 をもる。 をも。 をもる。 をも。 をも。 をもる。 を。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をも。 をも。

△……さて 子供の喜 第一はマンガ映畫で寸畫面 新綺麗で、愉快な笑ひに滿 たて滑かに行進し、目出度 ちて滑かに行進し、目出度 しで終るマンガです。しか し製 作者が 殊 更笑はせよ うとしたり、クスグリをね らつたものは全く喜びませ マ……大人 には可笑でも、子供はそれでは感じませんがます、健康な外です、動物はされてした。 を同じ位持つてもの笑ひのあるかりなどが、今後望まして受けなの笑かのある力は、ほどが、動物場ですが、動物場ですが、動物場ですが、ものといながが、ないものを、とは大人があるから野かれます、一つ一つのといは、ほどは大人が考えた。これでものといばれますなが、でとは大人が考えるので刺戯が響きもいい、子供は悪いです。といい、一人には可笑とは大人が考えるから野かれます。といい、一人には可笑とは大人が表した。 ととして、一人には可笑とは大人が表しているので刺戯ができなか。これでは、一つでは、一つでは、一つでは、一人には可笑とは、一人には可笑とは、一人には可笑とは、一人には可笑とは、一人には可笑とは、一人には可笑とは、一人には可笑とは、一人には可笑とない。

一番好

名 物 味 3 石 溢 迎 燒 3 料 >

なります。

と清水に ・ 一 一 本 に ・ 一 本 に ・ 一 本 に ・ 一 本 に い た し ま ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 く 新 ら し い も ・ と 永 で ま す 。 ・ 本 本 が し み で き た な ・ か 土 が し み で き た な ・ れ ま す と い つ の 間 に れ ま す と か こ か こ か こ き た な

石燒

製

ナダ

優勝盃

外徽章

一番地

電話(3)=

HECHIMA COLUGN. 素初さ鍵とつ化た関くお先もよ化使 肌夏あのこも粧らお伸肌づすう粧ひ 鍵と適水そ類びの何るで水よで、度でれをや分を、おだう マすとのいとコラ松なと肌つで れ分れつモテとがすとはて切 ぞ泌。も二コ云増べる生選れ 初を清キテふえきで 夏保潔ピ強今、か 化つにのり日す? きびる もよ鉄 しうの 錆を使い み三. 粧て 紫立てく の置いくてのす なひへ

リ通橋本日本(場で南)一九〇三③電店 国丁一町野吉 (陳マ本キ座銀) 六四五三③電

京線を往く

金泰の紳士服飾雑貨 ——豊富品揃—— 南新進る今夏流行の新創品各種 ベルト・バケツル ハン カチーフ 新柄ウィシャツ

只今頭彩三萬圓彩票賣出中



を撮り、更に櫻花季節に就いては母村信州大に就いては母村信州大

座一行の來滿は最初の豫定 ・ 中村翫右衙門以下前進 ・ 本村翫右衙門以下前進 ・ 本村歌右衙門以下前進

(日 曜 水)

を撮り、更に櫻花季節の撮影等により部分的な進行を と響は大月東京公演を終了 大場のロケーション及びせ が表記を作ったが、シナリオの 最後的決定版の脱本を終へ 大場がロケーション及びせ ク制のロケーション及びせ ク制のロケーション及びせ ク制のロケーション及びせ が、直もに本映畫に本腰 を据念ることになり、母村 を構定である。尚豐田四郎 監督は六月中に決定をみ る鞭定である。尚豐田四郎 監督は六月中に満洲の現地 を なして豐富なるコンティニー

昨年日本映畫監督協會より 盟原、映書界に集團的演劇 として特異な存在を誇っ である前進座は昨年度「そ の前夜」一本で「ファンを がしたらなてるたが、今 年は年頭より、前進座が作 な初めての現代劇映畫、満 洲開柘劇「大日向村」の撮 影を開始、六月頃現地ロケ のために来満する事は監報 したが、一座はこの間製作

満洲ロケに際して慎重な準

110

田監督

程承喜りオ着 南米訪問の途にある舞姫祖 南米訪問の途にある舞姫祖 京都山月丸で無事リオデジャネロに到着した、二十八 自サオデジャネロ市趣術協 宮で最初の舞踊會を催した 上、一旦サンバウロに赴き 同市で二回公演の後六月上 で得意の演技を見せること

東寶映畫では長谷川一夫、李香蘭主演で滿洲や背景とする「白嗣の歌」中支を背景とする「白嗣の歌」中支を背景とする「白嗣の歌」中支を背景とする「白嗣の歌」中支を背景とする北支地を製作こ。三篇を「大陸映畫三部作」と銘打つ事になつた、スタッフはブロデエース森田信義演出波邊邦男で今秋北支一帶に大ロケを行ふ筈「寫眞は上大陸映書三部作の中の第一部「白蘭の歌」第二部「支那の夜」

をこの程完成「大日向村」

備に取りかかつた。

【カットけ若 原春江、刎の金語機どの名コンビで近作「金語 機の噫無 情」に出演」

ドコレグンキ専

神容を整備する事となった神智管を催す爲め一回体映神であるが次回し、出後事員の保健体養を兼ね レ 瀬口静雄の出征でのコ びのびになつてゐた。 ア キングレコード専協・ショウの一行、静田錦波、 流波高き #田錄波さん等 i 3 ウ

日活では現時代劇とも最近 類にメロドラマ訓のお涙も 様得にいよ (積極性を設 推し「愛染かつら」好みの 松竹に抗戦

各、雲月口演の「北 日活多原川、伊賀山 雲月の" ク終 ] "

に赤時に句女 

に源氏物語の玉鬘が船路 あるのは牽強附會の臆説 あるのは牽強附會の臆説 あることにかけてよんだの ることにかけてよんだの た破頃までは此の一段は かつたのであるが後人が

= 1

製一はに性嚢の 作本「至映の第一 の女つ豊新一

實お盆映畫決る

蛇姬様は關西向け

日活

本社第四回映畫批評コンクール「黎明曙光」は本日まで長春座、農樂劇場兩館に於て上映されるが該よ十四日を以て締切ることと

一〇、一五(京都)天皇世 神通複様 泉山御陵御参 神変御模様 泉山御陵御参 所通道衛り模様 泉山御陵御参 所近より中継 泉川・神殿 所工より中継 泉川・神殿 下泉山御陵御休 東京、経濟市況 一、五九(東京)経済市況

の牙城に何處まで喰込むか 注目されてゐる、即ち從來 注目されてゐる、即ち從來 注目されてゐる、即ち從來 注目されてゐ老舗を有する一 は牢固たる老舗を有する一 で從つて女性ファンが少く この缺陷を解消すべく東西 企畫會でも屢ば審議された 結果

光曙明黎"

愈よ締切迫る

QF間

社映畫批

評

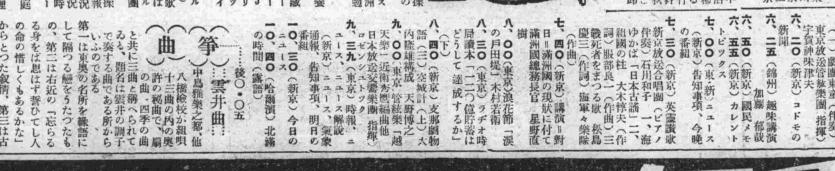
コン

クー

N

| 10、10(哈爾濱)料理| | 10、10(哈爾濱)料理| | 10、10(哈爾濱)料理 ・ 〇五(哈爾濱)家庭

第五は波涛に突ぶ船に託している。 第四は白樂天の富山夜雨草 施中の詩趣をよんだもの、第三は古近の「忘らる の、第三は右近の「忘らる る身をば想はず誓ひてし人 の命の惜しくもあるかな」 からとつた叙情、第三は古 からとった叙情、第三は古 をかねて思べば「の意譯、 をかねて思べば「の意譯、 をかねて思べば「の意譯、 をかねて思べば「の意譯、 をかねて思べば」の意譯、 をかねて思べば「の意譯、 をかねて思べば」の意譯、 をかねて思べば」の意譯、 をかねて思べば」の意譯、 をかねて思べば」の意譯、 をかねて思べば」の意譯、 をかねて思べば」の意譯、





15 春 りあ

神 漫 本 合 神 子 藝 合 神 神 正 浅和 で 小 和 豊 樂 太神演

前進座準備慎重

(関重さ周到さはリーフ は唯心構の如何だけであたい。主味で見き意志さへ認めた日に書かれて な、それは而し仕方のならぬ心構へ」そのもの い事で良き意志さへ認めと言つて良い、準備型 られるならば決してそのと言つて良い、準備型 られるならば決してそのと言つて良い、準備型 られるならば決してそのと言っまの 幼稚さを責むべきではなを費し、研究の勢象を い、然るに多くの藝術圏 かる あんゆる角度に置いてる いなるに多くの藝術圏 かる

演の結果がどうであつ、つて安易な夢を貧つてゐ

「大日向村」滿洲

口

夫. 李香蘭

人陸映畫三部

作

東寳さん

の拔目なさ

をこそ學ぶべきである

小 一點の非の打ち處もなく賞讃の言葉を捧ぐるく賞讃の言葉を捧ぐるい。 かり と に 羅 かしい 勝利を約束するである、 整 杉

忙しくて一寸の間しか たとしても〈多分立派な へのぞけなかつたが満洲國 ものだつたと思ふ)我々 中のぞけなかつたが満洲國 ものだつたと思ふ)我々 中間があつたのかと感心し ればならぬのは上演以前 たに 電雨」の上演の結果 の心構である、心構へさ のが構への良さに打たれ た結果がどんなものであるのである ちらとも構はぬのだ、今上演までのその用意の 一番我々が欲してゐるのと、今上演までのその用意の 一番我々が欲してゐるの 奉天協劇を 賞

中で奉天協劇は「斯くあ 中で奉天協劇は「斯くあ らねばならぬ、そしてま た類くありたき心構」で 「雷雨」を公演した 公演の結果はあくまで 経粛な批判を受けなけ ねばならぬが、夢くと も公演までの態度には

める 好 にはとけ

か間

四四

は又々「花ある窓」と改 作・アン・ジェリダンの新 作・アン・ジェリダンの新 作・アン・ジェリダンの 前作品はマーク・ヒリン ガー製作の「不幸なジェリー ジェリー かしたドか脚本執筆を閉

…ディックスBKOで活躍を強けてあるリチャード・ディックスBKOで活躍を續けてあるリチャード・ディックスの新主演映畫はレス・ゴッドウィン監督の「空に對する男」と決定が選ばれた・パリイ・パリイ・パリイ

意志がないといつてある。 意志がないといってるる。 変形ないといってるる。 では常分型林に触る。 では常分型林に触る。 では常分型林に触る。 ではないといってるる。

○五二 物〇五五 ・物價」小山田 別京) 婦人の時 別京) 婦象通報 

所聞 童話劇 世界のから クオレ、愛のから クオレ、愛の(一) 劇幽東童(体で) 大学(神味) 中央の (新京) コビ (新京) コビ 

三四五③



出北櫻鈴菅松永中

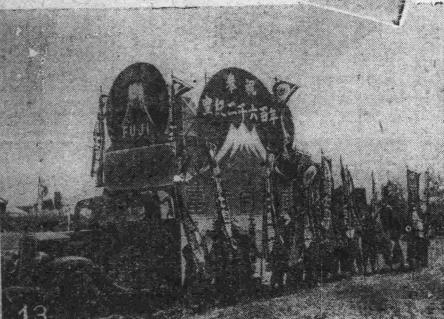
砂中 ナンジ の原 條山家家本田村 友惠のガ由ア小安 美らソ良オ

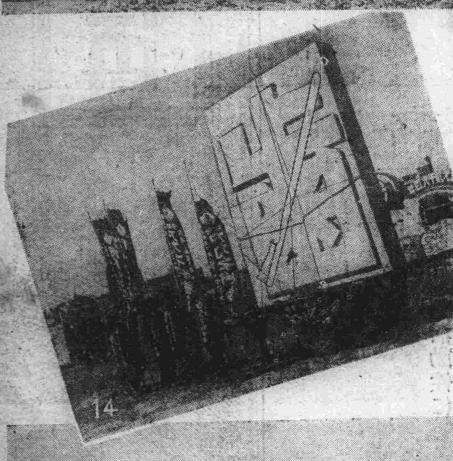
経證・好評の籠寅演藝陣最初の

## 〈展重の化文職商

卷繪大祭告廣回一第 **基本** 催社

















第一十六万二千六第

聞 新 日 日 京 新

日二十月六(年五十河哥)年七續樂

可思为是常用三个

大学 (本)	三谷 一谷 一路 一路 一路 一路 一路 一路 一路 一路 一路 一路	原料 外科・海線科 順 天 醫 院 監査部帯博士 小器定置 報源 語 三 八九九 カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ	海 田 醫 院 院	野 樂 堂 醫 院 電源 大大地震	大森醫院 院 院 原	古利外 一种 大科·整形外科 中央通り四一人 中央通り四一人	上山醫院 大韓原東 製品GU五七九五番地	伊藤	長 岡 警 院 走廊(I))II九五八者	皮膚科・泌尿性病科 一番 院 「一」 「一、 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「	與 安 病 院 安 病 院	深町機構物質の一二十十二十二十十二十十二十十二十十二十十二十二十十二十二十二十二十二十二十二	内科・性別・産婦人科・シート 人院簡単 VERGIDTINIO	小兒 科・レントケン科外 科・花柳病 皮膚	D A COLUMN
知識眼科和科	中山醫院	77 年 服料專門 <b>18</b>	眼科	海 編 本	康 德 醫 院 院 院 院	神津 (本) 性病: 外科	肥 後 醫 院 保護 (三) 五寸の加速	田島 醫院 東國學 類類與大漢國人	新· 最人科 新 木 病 院	產婦人科	中野醫院院	<b>徐</b>	小見科・内科・北柳桐科 院	折島 <b>醫院</b>	防鹑风
<b>建工的科器院</b>	華洋齒科醫院 ** ** ** **	ヤナギ歯科	<b>動</b> 川	山口齒科醫院	- 4	林響	早川歯科 科 (国) 三川九六十	山 崎 地 科 「	齒科	小児科変数・レントゲン科 路 院 院	港灣 井 醫 院	· 是春醫院	大田	小兒科	湍洲國通信社



一にかや健! ノ公奉御、て育: 兒が吾





がしれのが

はの故

の外人激増 過過

本なな、 一名 りは全演者音器所から早ぐ 会が最近費出した果亜落音 会が最近費出した果亜落音 会が最近費出した果亜落音 会が最近費出した果亜落音 会が最近費出した果亜落音 家の國籍では去る一日の 中名 りは全演為音器所から早ぐ のみを別に選挙 原他率公日に高音器古針 の中で、既に國都新 の中で、既に國都新 の中で、既に國都新 の中で、既に國都新 の中では去る一日の 関連率公日に高音器古針 の中では去る一日の とは全演の學童、國婦 を被めた高音器古針 の中で、既に國都新 の中では去る一日の の中では去る一日の とはまる一日の とはまる一日の のから とはまる一日の とはまる一日の とはまる一日の のから のがら のがら

集回收セらるよに至つたこの途が講ぜられ積極的に克の途が講ぜられ積極的に克の途が講ぜられ積極的に克の途が講ぜられ積極的に克の途が講ぜられて居た實

た的つ献納をしいた金袋期でと基がををした

になり、目下全満

蓄音器の

冉生方法に

成功

庸日

月極めて

人は

七分發廣東に向つた〈寫眞は羽田飛行場出發松風、七分嘉義發局八時五十分臺北清給油の上同十時四休めた日泰飛行一番機松風號は十一日午前七時四松 風 號 廣 東 〈【臺北發國通】嘉義に機製

十二日午後四時半更めて行

野球リーノの電々野浦県決勝 原(球)柳澤、山本、古賀 電々先攻三回裏藩県は で国連失で一擧四點を獲得 で五時三十二 となり續行不能で五時三十二 となり が下で五時で別職 で一擧四點を獲得 で五時三十二 が下る大変に一十二十二 で五時三十二 で五時三十二

目科業營

備

上新

都青年層

C

大に執行された 大に執行された

て「一滴の酒も口にせぬ」と飲酒を禁止した、警察富 極あらしめるよう在京日浦軍當局は率先市民に範を垂れ 日あらしめるよう在京日浦軍當局は率先市民に範を垂れ 日本の日本十二日は各戸の弔旗も低く全市民哀悼の誠を捧 るるけふ十二日は各戸の弔旗も低く全市民哀悼の誠を捧 るり 単型建設の礎として散華した護國の英鑑を國都に迎へ 局

D

?

自肅哀悼

文宮版下には中國代表へな 選手を招き賑やかな安慰的 表にお言葉を賜, たも参時會 台臨の各域の各域の

食店



補洲における米穀の量を確 の配給を停止することとな の配給を停止することとな の配給を停止することとな の配給を停止することとな の配給を停止することとな の配給を停止することとな が京では既に一日から米 の通帳制を實施し先づ十 界三回配給

なつた なつた 日分の米を配給してるためで十一日第二回配給は従来通りに實施、更に飲食店に對しては商工公會を組織し和下全面を登業用米較量を調整を調整を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発した。

審託を受けたが 関東軍へ恤兵金として二 百圓、海軍への恤兵金二 百圓、治安部へ同じく恤 兵金百劇の三日で、直ち に所定の手續を了した に所定の手續を了した 於ける通信機關として活躍 が無線電信機と共に職場に が無線電信機と共に職場に が無線電信機と共に職場に が無線電信機と共に職場に

指して着々その實績をあ である滿洲軍用大協會で である滿洲軍用大協會で である滿洲軍用大協會で 一個新京に於て全 展覽會を開催するが本年 展覧會を開催するが本年

日國

都に開催

雞江兩組 合本

祉

失談が生れてゐる、思年間に於ても幾多の思いものユーつで聖歌

全满

快く迎へさせょうとの親心 農村への切符 配給再 検討

と後藤組合長は語つた

から去る五日切符制による たなどの生活必需品を次々 がある。 から去る五日切符制による をす始めに、協和 では豆油、マッ

驗 合格者 試

れたが十一日左の合格

+

蔵より三十歳位、

上品素人の方可

敷

女中

ん募集

月收百五十圓以上保證(多忙に付數名)

下さいない。 を表書は のつて居りますが、 ののつて居りますが、 ののので居りますが、 のので居りますが、 のので居りますが、 のので居りますが、 ののでと、 ののので居りますが、 ののでと、 のので、 のので

石材組合打合會 本ところ を登してあるの統領すべき組合なき を手観音を観めてある。 を手観音を観点による住宅建築 を手観音を観点による住宅建築 を手観音を設立の部所を出してあるの を手観音を観点による住宅建築 を手観音を観音に終て石材共同販賣組合なき を手観音を設立に一般で を手観音を観音に終て石材共同販賣組合なき を表記に大いな問題にこの関脈を を表記に大いな問題にこの関脈を を表記に大いな問題を を進めてあるの を表記に大いな を表記に大いな を表記に大いな を表記に大いな を表記に大いな を表記に大いな を表記に大いな を表記に大いな を表記に大いな を表記に を表記とともに同業 を表とることとして のののであるの を表記に を表記と を表記 東而會員諸氏には書狀を以つて御通知野さる を感じます此際新名簿を作製したいと存じますから を感じます此際新名簿を作製したいと存じますから を思い至急側屆け下さい、尚新らしく御來京の方々 を是非御入會御願ひ致します電話にて御通知致して置きま を持てす

茨城縣人諸氏に御願ひ

協和煙草株式會社

る々ら便ま

特約販賣

會社 森 六

毎日午前九時より阪賣開始

3

三四

番

首都少年團

0

キャ

ムプ生活

新任挨拶〈十一日〉 新京米蒙配為祖合理事長金 新京米蒙配給組合理事長金 科長近宗巖氏▼民生部按正

七月十三日から

系もととのへられてある 系もととのへられてある

高山泰氏(生必人事な)等は家族の來京を 様日取り等は家族の來京を まつて決定のはず 力

に行はれる首都協和少年團 の野營訓練はいまいよ來る 七月十三、四、五、六の四 日間身體强健で訓練に耐へ 得る者といふ條件の下に日 系三百名、滿系三百名が参

電內對滿俱戰 ドロンゲー

(研・白鞘) 仕事本位の店 





Ξ 心店

式洋料 電(3)三八二八番 東一修強り三六(稲荷神社隣)わた打直し、ミシン加工、鹿具類 新京茨城縣人會事務所明日通大隆公司內電司三四一九十六四四六番 治 近江屋フトン 茶河河 東洋商事株式會社 李天彌生町十番號 一 室町土 大湯沸タンタ付煖房兩面用長七尺巾五尺 MC A 商 樣鐵製中飞品

其他材料一式 數疊 後 疊表 表床替 務京曜町三丁目十八番地 見玉疊商店 電話3二二九〇等



田島醫院

與安大路四一九

るものは遺憾作ら頗る 夢っ他に一般市民として 夢列者の顔ぶれを見る 顔鯛れば草分の

の多くは敷島運を中 のの多くは敷島運を中 のの多くは敷島運を中 のの多くは敷島運を中 のの多くは敷島運を中 のの多くは敷島運を中 のの多くは敷島運を中 のがあり而してこれ 形しておくやうなことがあ である、この日の酸離な のではならない のがあり而してこれ にしておくやうなことがあ のではならない のがありでは変し のがありでは変し のがありでは変し のがありでは変し のがありでは変し のがありでは変し のがありでは変し のがありでは変し のがありではならない のがありではならない。 のがありではならない。 のがありではならない。 のがありではならない。 のがありではない。 のがない。 のがありではない。 のがありではない。 のがない。 のが

兩洋への海上主要なる地中海が交襲地域 るので満り経由の施 は盆す茂増するもの は盆す茂増するもの は温す茂増するもの な活者に對するもの を講ずべく、ベル でするものと見られることになりが交戦地域となり ·置證等

高般の手配をなした 高般の手配をなした が手續等に遺憾なきよる 新手續等に遺憾なきよる 新手續等に遺憾なきよる 故德川公葬儀

本る道に陷る者が多く滿洲 の排底等の原因から不健全 の排底等の原因から不健全 の排底等の原因から不健全 の排底等の原因から不健全 の排底等の原因から不健全

各層に對して自穀的精神作 質現しない現狀に鑑み、協 知會音都本部では青年會員

的方針

至急

屆

未屆傷痍軍人注意

にかふつてゐるだ 関も羨ましいばか 中銀理事阿部晋氏 中親理事阿部晋氏 中親で、それ肉が 一……と見てゐて源

**及院室完備** 

產

梅立を考究の結果 特殊及び一般會社青年指 等の懇談會を十四日質から する具體策を決定すること

要の戦傷病を得て第一線は 選いたが銃後の守りに甦生 調を開始しつへある傷痍軍人に に於ては関係各機關により を圖るためすでに傷痍軍人に を圖るためすでに傷痍軍人に を圖るためすでに傷痍軍人に なるのに鑑み、満洲に於

祝の書き方

電人質問係機關が主となつて傷寒 には全滿に魁けて近く愛會 たが、十一日午後盲警兵事 股傷痍軍人係では管内居住 の傷痍軍人人に左の如く注意 をなしてゐる をなしてゐる ときは市町村長を

夏の衝生は

胃腸妙藥

陸

整

鵬

電話③ 六四 三五新京東二條通二七

發賣元

審査が終つて文庫が入賞、 會長から賞析を授興される 自長から賞析を授興される に二等を引きあて作犬抽籤 に三等を引きあてた坊やが に三等を引きあてた坊やが に三等を引きあてた坊やが に三等を引きあてた坊やが に三等を引きあてた坊やが に一次でくるとまた一家擧つて

寧正確な字 縣京書體整正旬間

先して

電報の観念を一般化す で送る訓練を瞬員が率 になった。 ではい時間、正 気・き・天・け・ の・ ふ・ 塩・ふ・気・の・

一時晴れ小雨

付大の行方や如何にと聊か心を曇らせてゐた本部等務心を曇らせてゐた本部等務心を曇らせてゐた本部等務で見て「君どうだいあの姿はまつたく軍犬報國の代表はまつたく軍犬報國の代表はまつたく軍犬報國の代表はまつたく軍犬報國の代表はまつたく軍犬報國の代表 在 一五度七 清眼堂

ら今夜

を受してゐる。
を受してゐる。
を今皆もせねばなりますを今皆もせねばなります

を見たいし、見るために あなたを迎へる用意とは まい。

かにようないし、

『きまつてゐるぢやないのいて行つた人誰かしら?』

に訊き合はしました所、 家では餐意を表してくれました。ですから今度旅が終へて歸つて來たら僕が終へて歸つて來たら僕 はあなたを大陸の花嫁と して迎へねばなりますま

『郵便局に寄つてみなびられた風に目を細め乍らかつてゐるのだ。

たかも知れなく

(11)

列車発着表

Mummmm

◆◆◆◆ 十五純三 行行履行 度

古本買入一冊の本も貴重な資源

**窄板** 

『そんな事無いの、こつち が苦しいなんて数へて無い

等十十分面行

通知下さい朝日通十三山太奥茶店、カフエ經營見習と

三友社

カース電ッ六〇四一

印刷及帳簿

梅ヶ枝町三壽ビルー一二號

根環戸

支統三

新二電"五二二〇四二工務所

園田鍼灸院 折バコ製造町の大船図村洋行電話。3 五二二 三話

トラックに依る

特效薬 安心散験性化物病、皮膚病、關節炎、神經病、リウマテス特效あり御試薬を乞ふ浪速町二丁目十八番地町二丁目十八番地町二丁目十八番地町二丁目十八番地町二丁目十八番地町二丁目十八番地町二丁目十八番地町二丁目十八番地町二十八番地町二十八番地町二十八番地町があり、

廣告の御用は 電話③三三〇〇

九二九三②電

**倚凹勉强** 流吕大安岛

入舟町一倡常山。電道5549

神經沒過。

小見錯異

司 個 月 神 沿 衛

化 師 病,助 概炎

電③五八六五

三位 三位

といこ、たち心配な事はこれについて東京の家では何か口を絨して語らぬやうなものがあります。 やうなものがあります。 やっなものがあります。 です。 然しあつたとすれば妹から一言ある筈では兄妹以上の兄妹でして、あなたと同し位に妹

事を 事務代行 電影に は勝寫板 を持つなる。 でも でも でも でも できる。 でも できる。 でき。 できる。 で。 と。 できる。 できる。 できる。 でき。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でも。 できる。 で。 で。 で。 で。 と。 で。 で。 と。 で。 で。 と。 で。 で。 と。 で。

授業午前、午後、夜間 利京等股新一〇五號 特務タイプライター 衛務タイプライター 海別直賣所 一〇五號

ほねつ **今辨慶整**骨 滿鉄病院東正門前

東大衛1-1 東大衛1-1 建築用材料を受力に依ると、早速網組付致しませ、早速網組付致資産を、早速網組付致資産を、早速網組付致しませ、 融金及話電 筒 間 密秘期長・時即融金 及 あ用信も最は談相询の話電 入

電3 三七三六番 電3 三七三六番

大和運輸公司 電話3 六九〇八番 明實場南入蔣舒系以其側 農產物廠袋の準備有 農產物廠袋の準備有

買 月賦販賣 四ノ一十目丁三町樂永 前校學小島八 番七三一三・3 電



ミシン 新古を不問買ひたし御知らせ次第參上数します 新京 佐 久 川 電話2一八四二番

大を求めたき者共に本會へ新京東三馬路 自連合

お米と

ドッドシ綱甲や下さい 自霊結婚媒介部

電3三七五五

**浅井**小児

科

電話③一六〇五番

祈京崇智路六一六

牛乳一合八

電話2ウンジ

塲

カメラ修理

メイヤ街扇芳亭隣り 店 電價景へ

事業調査 新京興信公所 新京興信公所

・央通り

子具造 =

電話3 三四二四



館裝

戲四九路經大京都

東二條通三九 **烹温**泉閣 事門八花 神宇に御相談 特に御相談 新京ダイヤ街 あき焼 電の西川流 電のこれが

鎚

表格









高價買入 御一報秘密多上 何品を問はず 別 111 3 電話③三六八七番 3





















